

2019年12月期 第1四半期決算説明会



SR330

ヤマハ発動機株式会社
2019年5月7日
(証券コード:7272)

本日ご説明する内容

2019年12月期 第1四半期決算

取締役 大川 達実

- 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

経営業績：2019年（1Q）

- ユーロ・新興国為替影響等により増収減益も、計画の範囲内。
経済環境を注視しながら、年間計画達成めざす。

| （億円） | 2018年 1Q | 2019年 1Q | 前年比 |
|--------|-------------|-------------|----------|
| 売上高 | 4,056 | 4,293 | 106% |
| 営業利益 | 412 | 359 | 87% |
| 営業利益率 | 10.2% | 8.4% | △1.8pts. |
| 経常利益 | 401 | 375 | 94% |
| 当期純利益※ | 324 | 283 | 87% |

| 年間予想 | 前年比 |
|--------|----------|
| 17,000 | 102% |
| 1,330 | 94% |
| 7.8% | △0.6pts. |
| 1,350 | 98% |
| 850 | 91% |

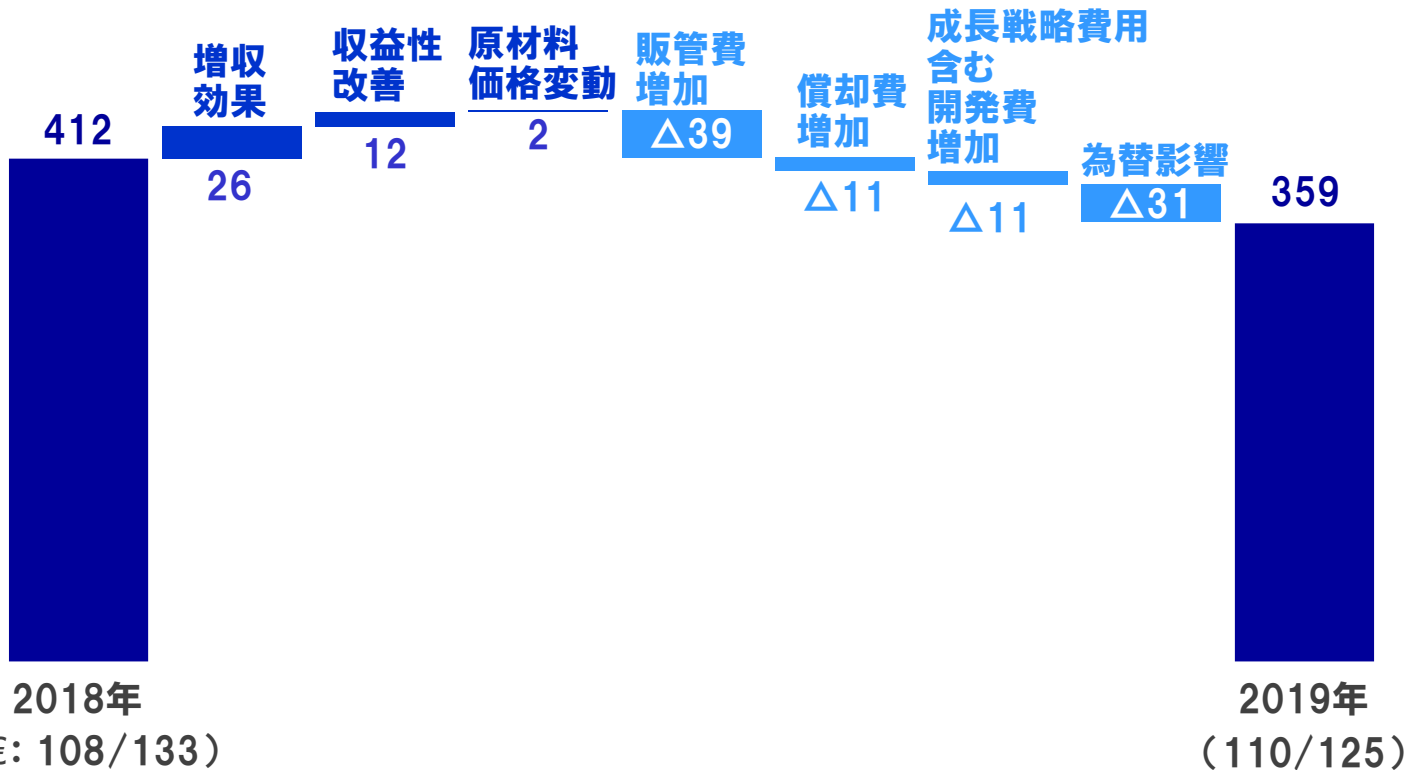
| | | | |
|---------------|------------|------------|---|
| （\$・€） | 108・133 | 110・125 | — |
| （\$/IDR・BR\$） | 13,511・3.2 | 14,077・3.8 | — |

| | |
|------------|---|
| 105・120 | — |
| 14,200・3.8 | — |

※ 親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益

營業利益變動要因 (1Q)

(億円)



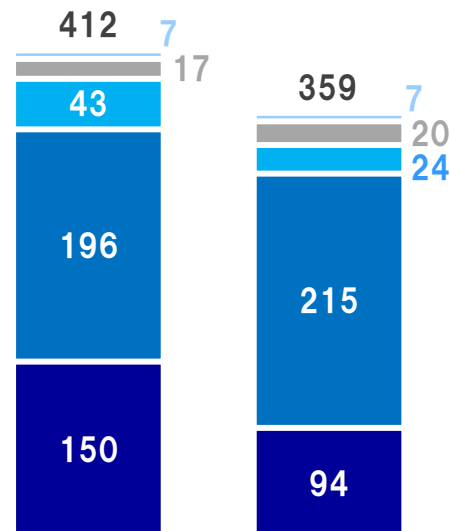
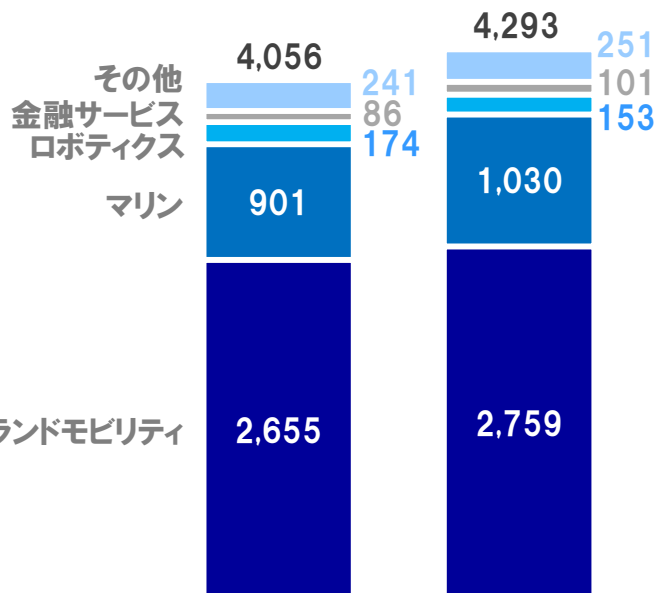
経営業績：事業別 売上高・営業利益（1Q）

売上高

営業利益

10.2%

8.4%



(億円)

2018年

2019年

2018年

2019年

(\$/€: 108/133)

(110/125)

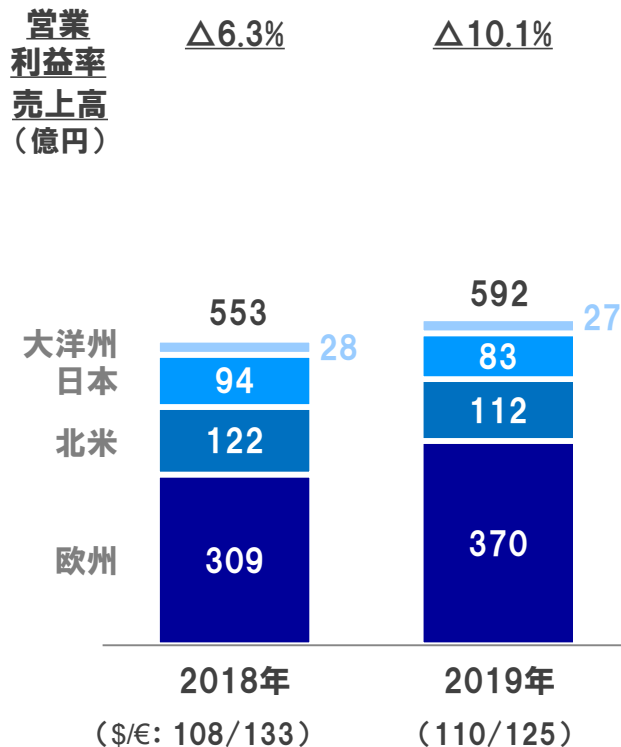
※ 2018年:セグメント変更後の数値

事業業績：2019年（1Q）

ランドモビリティ事業

先進国二輪車

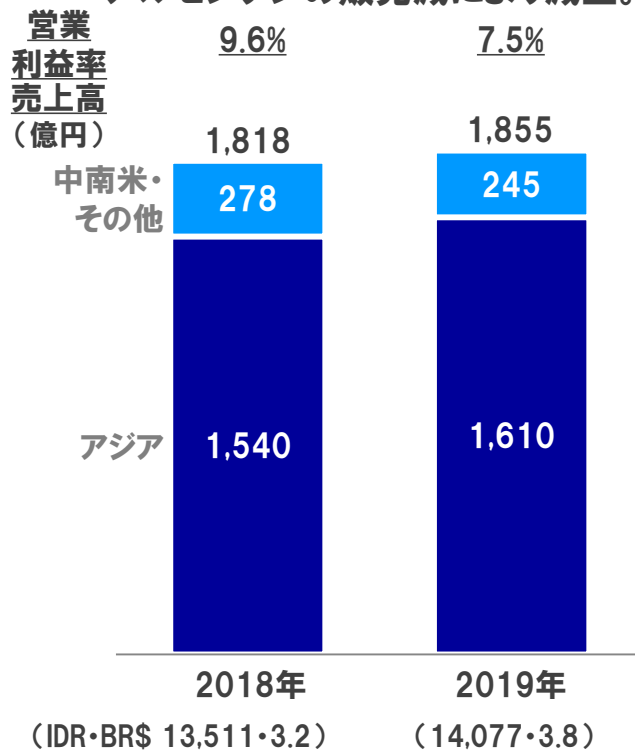
欧州向け販売増。為替差損や成長戦略費用増により減益。



ランドモビリティ事業

新興国二輪車

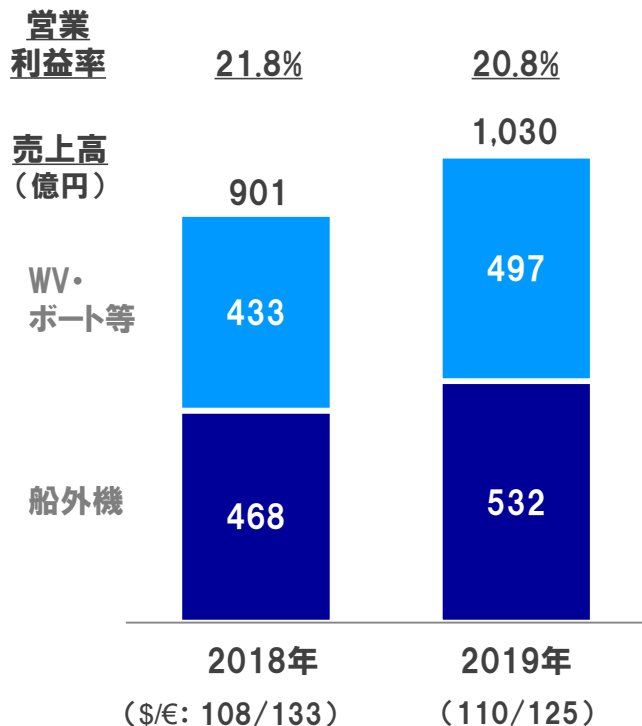
高価格帯販売好調。台湾・ベトナム・アルゼンチンの販売減により減益。



事業業績：2019年（1Q）

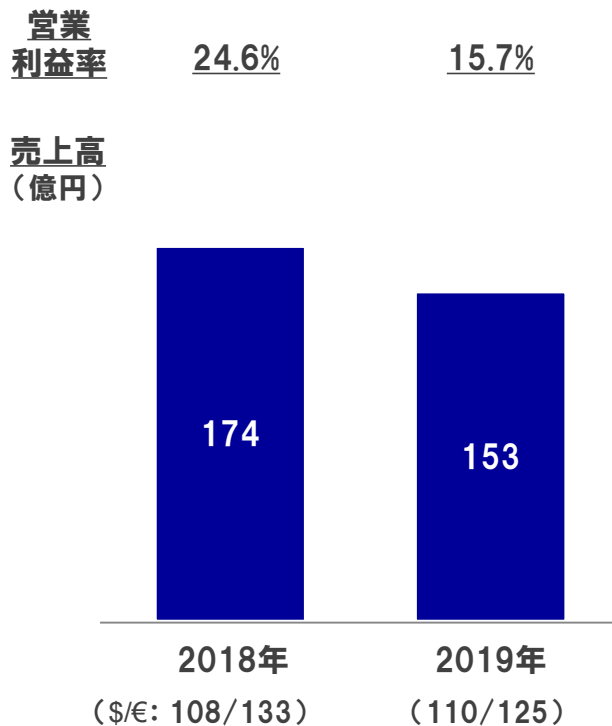
マリン事業

大型船外機の増産本格化。



ロボティクス事業

中国での設備投資の鈍化により、減収・減益。



事業業績：2019年（1Q）

金融サービス事業

債権残高が増加し、増収・増益。フランス金融子会社を設立し、一層の事業拡大めざす。

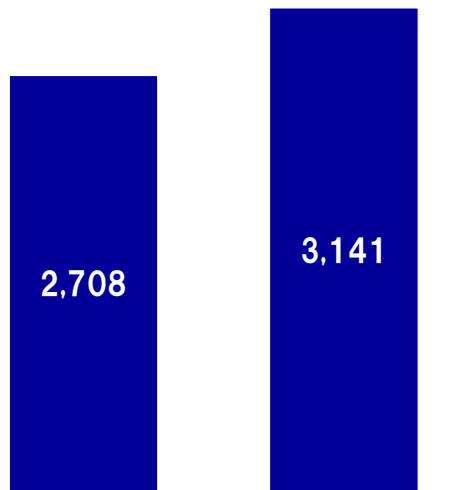
債権残高
(億円)

営業
利益率

19.4%

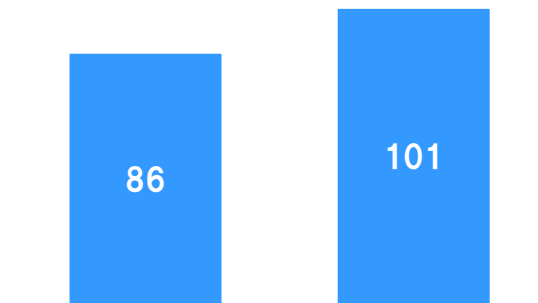
20.0%

売上高
(億円)



2018年
(\$: 106)

2019年
(111)



2018年
(\$/€: 108/133)

2019年
(110/125)

※ 期末日レート

中長期施策：ART for Human Possibilities 活動報告

- ・電動二輪車 バッテリーコンソーシアムへの参画を発表

(参画企業)

ヤマハ発動機株式会社
本田技研工業株式会社
川崎重工業株式会社
スズキ株式会社

- ・石川県輪島市 水素燃料基準適合 電動小型低速車両の公道実証実験



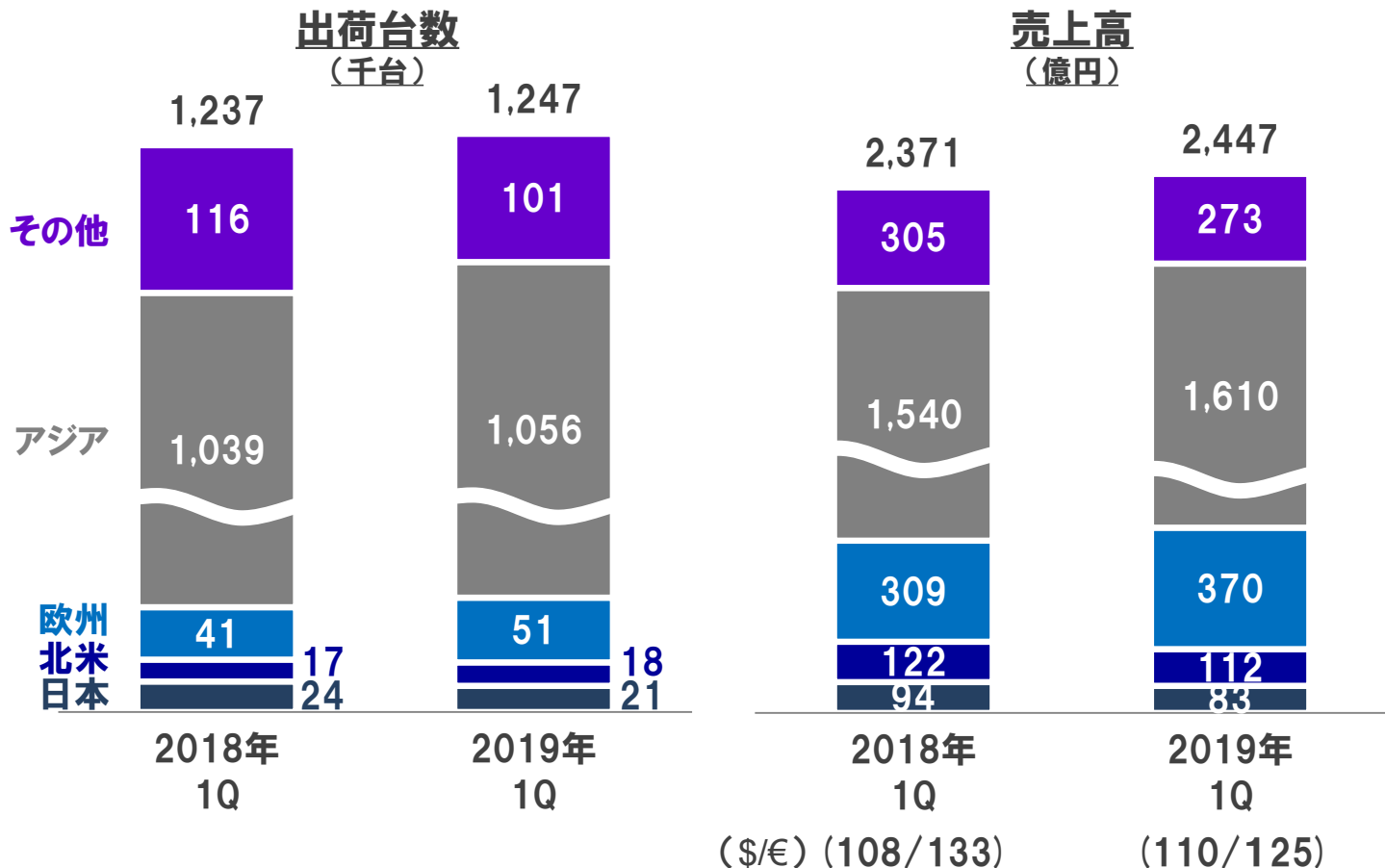
- ・国内ロボティクスメーカー2社と事業統合を発表
- ・Grab社との戦略的業務提携
- ・乗り物ベンチャーGlafit社への出資(電動モビリティ)
- ・台湾ロボティクスメーカーへの出資
- ・島根県雲南市 PPMを通じた地域課題解決への取り組み



YAMAHA

Revs Your Heart

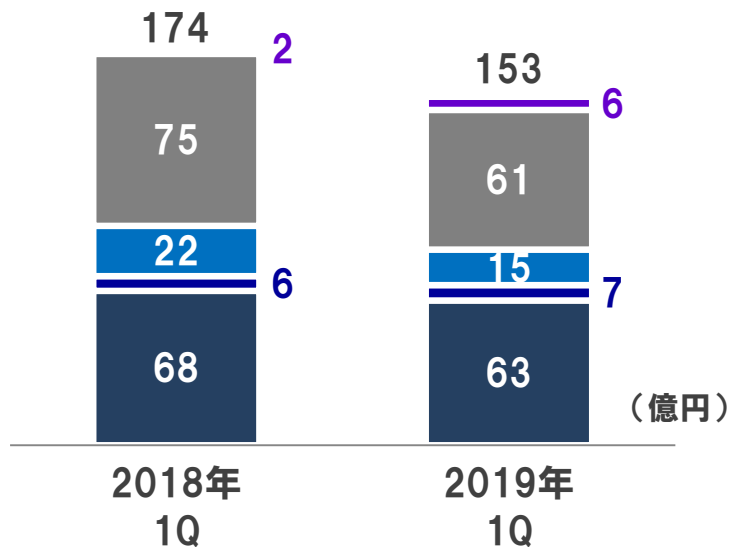
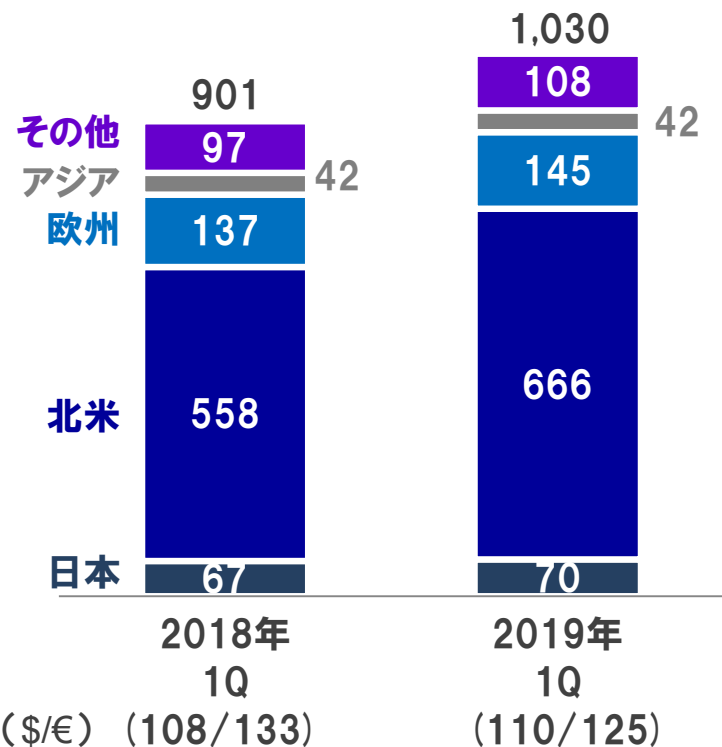
二輪車販売台数・売上高（1Q）



マリン、ロボティクス 売上高 (1Q)

マリン

ロボティクス



為替影響（対前年）

| (億円) | 1Q (3ヶ月) | | | |
|-------------------|----------|------------|------------|------------|
| | US\$ | EURO | その他 | 合計 |
| 本社の輸出入にかかる為替影響 | 7 | △12 | △5 | △11 |
| 為替による仕入影響（海外子会社） | 0 | 0 | △15 | △15 |
| 粗利益の換算影響（海外子会社） | 4 | △8 | △16 | △20 |
| 販管費の換算影響（海外子会社） | △3 | 6 | 13 | 16 |
| 営業利益への為替影響 | 9 | △15 | △23 | △31 |

為替感応度

1円の変動が営業利益
に与える影響額

| | |
|------|------|
| US\$ | EURO |
| 4億円 | 2億円 |

設備投資・減価償却費・研究開発費・有利子負債

(億円)

| | 2018年 1Q実績 | 2019年 1Q実績 |
|--------------------|---------------|---------------|
| 設備投資 | 62 | 76 |
| 減価償却費 | 111 | 122 |
| 成長戦略費用を含む 研究開発費 | 259 | 270 |
| 有利子負債 | 3,656 | 4,009 |
| (うち販売金融分) | 2,586 | 2,991 |